

外郭団体評価調書【公益・一般法人用】

1. 基本情報

平成25年7月1日 現在

団体名	公益財団法人 新潟市体育協会		
所在地	新潟市中央区一番堀通町3-1		
代表者(職・氏名) (所属・職)	会長 篠田 昭	電話番号	025-266-8250
	新潟市長	ホームページ	http://www.niigatashi-taikyo.com/
市所管課	スポーツ振興課	電子メール	info@niigatashi-taikyo.com
基本財産 (基本金)	500,500 千円	設立年月日	昭和42年9月1日 (平成24年4月1日公益財団法人へ移行)
出資者	氏名・団体等名称	出資等額	出資等比率
	新潟市	500,500 千円	100.0 %
		千円	%
		千円	%
		千円	%
		千円	%
設立目的	新潟市及びその周辺の地域におけるスポーツの普及振興に関する事業を行い、市民の体力向上を図り、スポーツ精神を養うことに寄与することを目的とする。		
経営理念 経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・加盟団体及び関係機関と連携を図りながら「市民総スポーツ」を推進し、健康で明るい都市づくり実現に寄与する。 ・このために「市民スポーツ活動の普及振興」「競技力向上」「組織・財政基盤の確立」を柱とした関係事業を推進していく。 		

2. 主要事業

事業名 ①			事業概要				
講習会・研修会			運動を通しての健康づくりに関する取り組みの一助とするとともに、機運の醸成を図ることを目的とし、全市民を対象に講習会、研修会を開催するほか、競技種目指導者の育成を行うために講習会、研修会を開催する。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度(予算)
公益事業	自主事業	支出額	千円	258	218	682	505
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市民スポーツ講習会参加者数	計画	実績	人	150	150	150	150
	中止			114	180		
スポーツ指導者等研修会参加者数	計画	実績	人	50	30	200	100
	16			19	100		

事業名 ②			事業概要				
主催(共催)事業			当協会並びに新潟市及び加盟団体並びに各実行委員会が主催、共催となり、スポーツを通じた市民の健康増進と競技力の向上を目的として、各種大会を開催する。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度(予算)
公益事業	自主事業	支出額	千円	2,313	3,280	3,547	4,061
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市民総合体育祭参加者数	計画	実績	人	17,000	17,500	18,000	17,500
	17,414			17,684	17,135		
市民サッカー大会参加者数	計画	実績	人	1,200	1,300	1,200	1,200
	1,240			1,130	1,210		
市民綱引き大会参加者数	計画	実績	人	1,000	1,000	1,000	750
	989			830	700		
市民ゴルフ大会参加者数	計画	実績	人	370	330	350	350
	329			349	326		
「体育の日」イベント参加者数	計画	実績	人	0	2,000	2,000	1,500
	0			650	1,300		

事業名 ③			事業概要				
強化事業			競技水準向上のため、ジュニア強化事業に関わる経費を助成し、加盟競技団体が行うジュニア層の育成強化等の事業に寄与する。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度(予算)
公益事業	自主事業	支出額	千円	7,550	7,550	7,800	8,000
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
指定種目団体数	計画	実績	団体	23	23	23	24
	23			23	23		

事業名 ④			事業概要				
スポーツ少年団普及育成事業			スポーツを中心とした活動を通じて、子どもたちの健全育成や地域内の交流の活性化及び生涯を通じてスポーツを楽しむ基盤をつくる。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度(予算)
公益事業	自主事業	支出額	千円	76	100	243	200
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
指導者及び団員数	計画	実績	人	3,120	2,850	2,570	2,400
	2,855			2,570	2,464		

事業名 ⑤			事業概要				
助成事業			スポーツの普及振興並びに、その健全な発展を図ることを目的としたスポーツ大会に要する経費を、助成する。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度(予算)
公益事業	自主事業	支出額	千円	530	1,020	2,076	1,170
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大会参加者数		計画	人	6,500	6,500	6,500	6,500
		実績		5,971	6,611	5,647	

事業名 ⑥			事業概要				
表彰			将来性のあるジュニア競技者で顕著な成績をおさめた者を表彰する。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度(予算)
公益事業	自主事業	支出額	千円	294	187	414	500
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
表彰者数		計画	人	90	80	80	80
		実績		80	39	81	

事業名 ⑦			事業概要				
国際交流事業			加盟団体が友好親睦及び競技力向上のために開催するイベントに対し支援するものである。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
公益事業	自主事業	支出額	千円	26	0	14	100
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
支援件数		計画	件	1	1	1	1
		実績		1	0	1	

事業名 ⑧			事業概要				
広報活動			会報誌の発行とホームページの活用により、本会活動と取り組みの周知拡大と協会内外の情報交換の迅速化を図る。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
公益事業	自主事業	支出額	千円	589	579	749	550
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
発行部数(年1回) (H24からホームページアクセス数)		計画	部 (件)	2,000	2,000	100,000	116,000
		実績		2,000	2,000	115,200	

事業名 ⑨			事業概要				
区体育協会支援事業			地域に密着したスポーツ振興の中枢となる区体育協会の運営費用を補助する。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
公益事業	自主事業	支出額	千円	5,949	5,640	5,640	5,695
活動指標・成果目標			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大会等参加者数合計		計画	人	34,000	39,000	36,000	40,000
		実績		38,825	35,750	39,500	

3. 組織等の状況

(1) 役職員数の状況

(単位：人)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
役員数	26	26	26	26
常勤	1	1	1	1
市派遣	1			
市職員OB		1	1	1
プロパー役員				
他団体からの派遣				
非常勤	25	25	25	25
市兼任	4	4	4	4
市職員OB				
他団体兼任				
その他	21	21	21	21
職員数	4	4	4	3
常勤	1	0	0	0
市派遣	1	0		
市職員OB				
プロパー職員				
他団体からの派遣				
非常勤	3	4	4	3
市兼任		2	2	3
市職員OB				
他団体兼任				
その他臨時・嘱託等	3	2	2	0
見直し等の取組み				

(2) 職員の状況（市派遣職員を除く。）

(単位：人)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
職員の状況	管理職				
	一般職	2	4	4	3
	合計	2	4	4	3
年齢構成	20代以下	2	1	1	1
	30代				
	40代				
	50代	1	3	3	2
	60代以上				
	合計	3	4	4	3

(3) 役員報酬・職員給与等の状況

(決算 単位：千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度予算
報酬・給与等	5,643	4,496	4,515	4,498
内 市職員分	5,643	0	0	0
役員	3,380	4,496	4,515	4,498
常勤	3,380	4,496	4,515	4,498
内 市職員分	3,380			
非常勤				
内 市職員分				
職員	2,263	0	0	0
常勤	2,263			
内 市職員分	2,263			
非常勤				
内 市職員分				
平均年収（市職員を除く。）				
常勤役員	0	4,496	4,515	4,498
常勤職員	0	0		
見直し等の取り組み		職員給与等は、全額市から支給	同左	同左

(4) 給与等の適正化の状況（市派遣職員を除く。）

現在の給与体系		今後の見直し予定	
	団体独自の給与体系		有 予定時期 年度～
●	市の給与体系を準用	●	無
	その他〔 〕		その他〔 〕

4. 財務の状況

(1) 正味財産増減計算書

(決算 単位：千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度
一般正味財産増減の部	経常収益	34,185	29,917	28,882
	基本財産運用益	6,985	6,893	7,650
	特定資産運用益			
	受取会費	1,731	1,701	793
	事業収益	0	0	0
	自主事業収益			
	受託事業収益			
	受取補助金等・負担金	21,442	21,108	19,232
	その他経常収益	4,027	215	1,207
	経常費用	27,770	29,249	31,051
	事業費	17,683	19,362	21,252
	公益目的事業費	17,683	19,362	21,252
	収益目的事業費			
	(自主事業費)			
	(受託事業費)			
	法人会計			
	管理費	10,087	9,887	9,799
	評価損益等調整前当期経常増減額	6,415	668	▲ 2,169
	評価損益等	0	0	0
	基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等				
投資有価証券評価損益等				
当期経常増減額	6,415	668	▲ 2,169	
経常外収益		0		
経常外費用	0			
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	6,415	668	▲ 2,169	
一般正味財産期首残高	6,494	12,908	13,576	
一般正味財産期末残高	12,909	13,576	11,407	
指定正味財産増減の部	受取補助金等・負担金			
	その他			
	基本財産評価損益			
	特定財産評価損益			
	一般正味財産への振替額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,500	500,500	500,500	
指定正味財産期末残高	500,500	500,500	500,500	
基金増減の部	基金受入額			
	基金返還額			
	当期基金増減額	0	0	0
	基金期首残高			
基金期末残高	0	0	0	
正味財産期末残高		513,409	514,076	511,907

(参考)

(決算 単位：千円)

(別掲)人件費	5,642	4,498	4,515
役員分	0	4,498	4,515
職員分	5,642	0	0

(2) 貸借対照表

(決算 単位：千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度
資産の部	資産の部合計	513,408	514,076	513,040
	流動資産	12,908	13,576	12,540
	現金預金	12,908	13,576	12,540
	未収金			
	有価証券			
	その他流動資産			
	固定資産	500,500	500,500	500,500
	基本財産	500,500	500,500	500,500
	特定資産			
	その他固定資産	0	0	0
	有形固定資産			
無形固定資産				
その他投資等				
負債の部	負債の部合計	0	0	1,133
	流動負債	0	0	1,133
	短期借入金			
	その他流動負債			1,133
	固定負債	0	0	0
	長期借入金			
その他固定負債				
正味財産の部	正味財産の部合計	513,408	514,076	511,907
	基金	0	0	0
	(基本財産充当額)			
	(特定資産充当額)			
	指定正味財産	500,500	500,500	500,500
	うち補助金		0	
	(基本財産充当額)	500,500	500,500	500,500
	(特定資産充当額)			
	一般正味財産	12,908	13,576	11,407
	代替基金			
その他一般正味財産	12,908	13,576	11,407	
(基本財産充当額)				
(特定資産充当額)				
負債の部及び正味財産の部合計	513,408	514,076	513,040	

(3) 市財政支出等の状況

(決算 単位：千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
市財政支出等の合計	21,443	21,108	19,232
補助金	15,800	21,108	19,232
事業費補助金	11,846	12,907	12,120
運営費補助金	3,954	8,201	7,112
設備投資に係る補助金			
負担金	5,643	0	
交付金			
委託料	0	0	0
内 随意契約額※	0	0	0
貸付金(期中借入額)			
出資・出捐金(追加額)			
その他			
貸付金残高			
損失補償契約に係る債務残高			
損失補償限度額			
債務保証に係る債務残高			
その他財政援助の状況 (税や使用料の減免、建物の無償貸与等)			

※ 随意契約額とは、市との一者随意契約による委託料及び非公募による指定管理者料をいう。

(市財政支出等がある場合) 目的、内容、必要性、増減理由等

市からの補助金と基本財産運用益を除く収入は、49団体の会費と賛助会費が主であり、予算の10%にも満たないことが現状である。経済状況の厳しい中での会費等の増額は見込めず、収益事業もないことから市からの財政支援に頼らざるを得ない。

(4) 遊休財産の状況

(単位：千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
純資産	513,408	514,076	511,907
公益目的保有財産	▲ 500,500	▲ 500,500	▲ 500,500
公益目的事業を行う為に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産	▲	▲	▲
特定の財産の取得又は改良に充てるために保有する資金	▲	▲	▲
合理的に算出された必要限度額以内の特定費用準備資金	▲	▲	▲
拋出者の意思に従って、使用・保有されている財産	▲	▲	▲
遊休財産額	12,908	13,576	11,407

5. 経営改善状況（評価指標）

※ 評価基準に満たない場合は、網掛けセルに太字斜字体が表示されます。

（1）財務の健全性

指標		平成22年度	平成23年度	平成24年度
経常損益		6,415 千円	668 千円	▲ 2,169 千円
自己資本比率	純資産	100.0 %	100.0 %	99.8 %
	純資産＋負債			
流動比率	流動資産	-	-	1106.8 %
	流動負債			
固定長期適合率	固定資産	97.5 %	97.4 %	97.8 %
	固定負債＋純資産			
借入金依存度	借入金	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	資産の部合計			
剰余金（欠損金）	純資産 －資本金（基本金）	12,908 千円	13,576 千円	11,407 千円
資金運用 （基本財産としての 有価証券の保有）	● 有 無	→	① 運用方針を明文化し、それに従って運用している。	○
			② 資金運用利率は市場金利の水準を確保している。	○
			③ 資金運用に関する情報収集に努めている。	○
			④ 元本割れのリスクはない。	○

（2）団体の自立性

指標		平成22年度	平成23年度	平成24年度
市職員比率	常勤職員数（市職員）	100.0 %	0 %	0 %
	常勤職員数			
財政的依存度	市財政支出	62.7 %	70.6 %	66.6 %
	経常収益＋経常外収益			
運営費補助比率	市運営費補助金	11.6 %	27.4 %	24.6 %
	経常収益			
随意契約比率	市随意契約額	-	-	-
	市委託料			

（3）経営の効率性

指標		平成22年度	平成23年度	平成24年度
職員1人当たり 売上高	事業収益	0 千円	0 千円	0 千円
	職員数			
職員1人当たり 経常利益	事業活動収支差額	1,604 千円	167.0 千円	▲ 542 千円
	職員数			
管理費比率	管理費	36.3 %	33.8 %	31.6 %
	経常費用			
職員1人当たり 管理費	管理費	2,522 千円	2,472 千円	2,450 千円
	職員数			
人件費比率	人件費	16.5 %	15.03 %	15.6 %
	経常収益			
役員人件費比率	役員人件費	0.0 %	100.0 %	100.0 %
	人件費			

(4) 経営の適正性

① 中長期計画の策定状況			
	有	計画名称 []	計画期間 平成～平成 年度
概要・数値目標			
	● 無	未策定理由 [スポーツ振興課策定のスポーツ振興基本計画と連携(平成18～26年度)]	

② 経理の適正化の取組み			
専門家による監事・監査役就任		専門家による会計指導	
	有	就任時期 年度～ 依頼先職種 []	● 有 依頼時期 平成24 年度～ 依頼先職種 [税理士法人]
	● 無		無

③ 事務処理改善の取組み			
	● 有	取組内容 23 年度～ [公益法人の会計基準に準じた事務処理の改善]	
	無		

④ 人材育成の取組み			
	● 有	取組内容 21 年度～ [公益法人移行セミナー]	
	無		

⑤ 情報公開に関する規程の整備状況																																	
	● 有	策定期間 13 年度～ 規定名称 [公益財団法人新潟市体育協会情報公開規程]																															
	無	未整備理由 []																															
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>団体ホームページ掲載</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>定款等</td> <td>20 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>事業内容</td> <td>20 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>役員名簿</td> <td>20 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>役員報酬</td> <td>24 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>事業報告</td> <td>20 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>正味財産増減計算書</td> <td>24 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>貸借対照表</td> <td>24 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>事業計画書</td> <td>20 年度～</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>予算概要</td> <td>20 年度～</td> </tr> </tbody> </table>	団体ホームページ掲載			●	定款等	20 年度～	●	事業内容	20 年度～	●	役員名簿	20 年度～	●	役員報酬	24 年度～	●	事業報告	20 年度～	●	正味財産増減計算書	24 年度～	●	貸借対照表	24 年度～	●	事業計画書	20 年度～	●	予算概要	20 年度～
団体ホームページ掲載																																	
●	定款等	20 年度～																															
●	事業内容	20 年度～																															
●	役員名簿	20 年度～																															
●	役員報酬	24 年度～																															
●	事業報告	20 年度～																															
●	正味財産増減計算書	24 年度～																															
●	貸借対照表	24 年度～																															
●	事業計画書	20 年度～																															
●	予算概要	20 年度～																															

6. 経営改善状況（個別の取組み）

（1）前年度までの評価における【今後の取組み】の改善状況

今後の取組み						
公益財団法人として市民向けスポーツ企画の拡充						
改善・対応区分		改善・対応済み	● 改善・対応中	検討中	実施しない	
前年度の改善・対応内容		健康体力づくり事業の内容（種目）の見直しを行うとともに初心者や継続者が同時に参加できるウォーキングセミナーを開催した。				
①	今後の改善・対応方針等	開催にあたっては、市民ニーズや講習会等での満足度を把握し、より効果的な事業展開を図る。				
	工程	実施事項	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		生涯スポーツ	生涯スポーツの普及・推進	生涯スポーツの普及・推進	生涯スポーツの普及・推進	生涯スポーツの普及・推進

今後の取組み						
競技力向上を目的としたジュニア強化事業の充実						
改善・対応区分		改善・対応済み	● 改善・対応中	検討中	実施しない	
前年度の改善・対応内容		より多くの種目からジュニア強化事業を実施していただけるよう調査検討し、新規に1種目増え、25年度から24種目のジュニア強化が決まった。				
②	今後の改善・対応方針等	ジュニア強化実施団体へのヒアリングによる効果的な対策を構築する。				
	工程	実施事項	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		ジュニア強化	計画的・継続的なジュニア強化	計画的・継続的なジュニア強化	計画的・継続的なジュニア強化	計画的・継続的なジュニア強化

今後の取組み						
区体育協会、スポーツ少年団の育成支援						
改善・対応区分		改善・対応済み	● 改善・対応中	検討中	実施しない	
前年度の改善・対応内容		区体育協会代表者会議を開催し、情報交換をするなど各区の実情を把握して事業等の改善を図った。				
③	今後の改善・対応方針等	区体育協会において、特色ある事業展開を図る。				
	工程	実施事項	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		区体育協会	各区のスポーツ普及・振興	各区のスポーツ普及・振興	各区のスポーツ普及・振興	各区のスポーツ普及・振興
	スポーツ少年団	少年団活動の普及・育成	少年団活動の普及・育成	少年団活動の普及・育成	少年団活動の普及・育成	

今後の取組み						
賛助会員の増加やバナー広告の募集による収入拡大						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	● 検討中	実施しない	
前年度の改善・対応内容		厳しい経済状況のなか、新規の賛助会員もあり従来の会員に継続していただけるよう情報等の提供をした。				
④ 今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		収入拡大については、公益財団法人としての活動を広く市民に周知し、理解を得るとともにホームページを活用して協力を得る。			
	実施事項		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	工程 賛助会員		拡大計画の検討	計画策定・募集	募集	募集
	バナー広告		募集協議	募集計画の策定	募集	募集

(2) 前年度までの評価における【改善指示事項】の改善状況

今後の取組み						
十分な自主財源が確保できていないため事業規模の拡大が図られず、プロパー職員の確保にも繋がらないことから、財源確保の具体的な計画の策定及び実施が急務である。						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	● 検討中	実施しない	
前年度の改善・対応内容		事業収入が見込めないなか、財源確保について協議した。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		自主財源の確保は、大きなテーマであり、収益事業の可能性と併せて協議・検討する。			
	実施事項		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	工程 財源確保		計画策定の協議	計画策定	計画の進行管理	計画の進行管理

今後の取組み						
市との役割分担を明確にし、団体の存在意義、今後の団体のあり方についても検討することが必要である。						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	● 検討中	実施しない	
前年度の改善・対応内容		平成24年度は、公益財団法人として初年度であり、団体のあり方について課題をあげた。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		市との役割分担を明確にするとともに財団のあり方について検討する。			
	実施事項		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	工程 中・長期計画の策定		財団のあり方について市と協議	計画策定の準備	計画策定	計画の進行管理

7. 評価の結果

【団体の評価コメント】

財務の健全性	運営経費が市の補助金による依存度が大きいいため健全な運用が求められる。今後も公益事業としての使途を検証しながらも健全性を保持したい。
団体の自立性	市の補助金以外では基本財産運用益、加盟団体負担金や賛助会費などで運用しているが、現在の経済状態では増額を見込むのは厳しい中、現状の職員体制では収益事業を立ち上げることは難しい。今後は、運用経費確保のために新規賛助会員の拡大や収益事業などの可能性を模索していく。
経営の効率性・適正性	収益事業を持たず、基本財産運用益は低金利のため、市の補助金や市職員の増減により効率性・適正性は左右されるのが現状であるが、今後は自主運営に向けて自主財源の確保に努めていかなければならない。
その他	公益法人としてより多くの市民に向け新規企画などでスポーツを推進していく。また、地域密着の区体育協会やスポーツ少年団の育成など地域のスポーツ振興にも活発な事業展開を図る。
総括的な所見	
現状を見据えながら経営方針のもと、スポーツを通して健康で明るい活気ある都市づくりに向けて事業展開を進めていく。	

【所管課による評価】

現状に対する評価	地域スポーツ活動の要となる区体育協会を組織し、積極的に支援するとともにスポーツ少年団活動にも注視するなど地域に密着した市民スポーツ活動の普及振興を進めている。 また、市民総合体育祭等の継続開催に加え、平成23年度から実施している「体育の日事業」の拡充を図るなど事業の展開にも積極的に取り組んでいる。
課題及び改善すべき事柄	自主財源の確保に努めていかなければならないが、新たな収益事業を展開するためにも充分数の職員の配置が必要と思われる。 新規賛助会員の拡大や収益事業の具体的計画の策定と実施を急がなければならない。
今後の指導方針	新たな自主財源を確保しながら新規事業の拡大や団体育成を行う必要があり、引き続き他都市の体育協会の事例なども参考に、課題に取り組むよう指導する。

【今後の取組み】

①	自主財源確保の具体的な計画の策定及び実施。
②	公益財団法人として、今後10年における中長期計画の策定について協議・検討する。
③	
④	